

平成 22 年 2 月 15 日

斉藤牧場を応援いただけております皆様へ

斉藤牧場応援事務センター
センター長 河野 容久

2 ヶ月間に及ぶ牛乳出荷不能状態による応援事務センター休止のご連絡

いつも応援をいただけて、誠にありがとうございます。

皆様の応援をいただけて、昨年 12 月 14 日まで、斉藤牧場の経営、事務運営および牛乳普及につきまして、極めて計画通り順調に推移することができました。心より御礼申し上げます。

しかしながら、同日におけます、斉藤牧場における牛乳プラントの不具合による牛乳出荷不能状態が起きたことにより、その状況も変化してまいりました。

当方、応援事務センターは、経営、事務運営および商品普及展開に関する専門コンサルティング会社であり、その実践機関である、河野が代表を務めます(株)K.T.C.が、斉藤牧場の応援ということで昨年 5 月より応援実践を開始させていただきました。

しかし、牛乳プラントという製造現場は、全くの専門外の領域であり、昨年 12 月 14 日に起きたプラントの不具合により 2 ヶ月間牛乳プラントが止まってしまっている事態に関しては、専門外ゆえの自身の力不足を感じております。

今回の不具合は、健康上問題が無いことであったとのことですが、2 ヶ月にわたり長期に牛乳プラントが止まってしまっている事実は、大変重く受け止めさせていただいていると共に、驚愕している次第でございます。

今後、斉藤牧場には、皆様より、より一層のご支援を賜ればと祈念いたしておりますが、それと同時に、斉藤牧場にて、プラント運営における新たなスタートを、しっかりと歩んでもらえることも、合わせ祈念いたしております。

応援事務センターといたしましては、今回の出来事により、誠に遺憾ではございますが、これまでの応援形態を変更していかざるをえない状況となりました。そのため、一旦その任をリセットさせていただき、新たな斉藤牧場の応援方法論の模索を図らざるをえません。

斉藤牧場の有する、山と森と土、そこに住まう牛さんや草や微生物達のためにも、何とか良い方策を模索できればと想起いたしております。

皆様には、そのご理解とご支援を賜れば幸いです。

以上、この 2 ヶ月間牛乳プラントが稼働できなかったことに関します、自らの力不足につき、お詫び方々現状と今後に関しますご報告を申し上げます。

なお、牛乳普及につきましては、これまで通り配達も通販も行わせていただける体制だけは、継続してまいります。